

政治カフェ の報告

こどもがガンになるということ ～9月21日(土)～

みはまネットの政治カフェで、「こどもがガンになるということ」という衝撃的なタイトルで「NPO法人ミルフィーユ」の代表・井上富美子さんの話を聞きました。ミルフィーユは小児がんにかかったお子さんとその家族を支援する団体。井上さんの息子さんが30数年前、小児がんにかかって苦勞なされた経験から彼女は現在、千葉県立子ども病院内で小児がん専門医師、看護師の協力を得て、入院中の幼児から高校生くらいまでの小児がんの子どもたちに、ほぼ週1回、ケーキ作り、お誕生会やクリスマス会、家族で釣り体験、お父さんの参加するそば作りなどのイベントを組み、がんという重荷を背負ったお子さんとその家族に沿いながら明るい気持ちになってもらい、将来への不安を軽くしてもらおうと、力強く取り組んでいらっ



います。子ども病院以外ではこのような活動はなかなか受け入れられないのが現実。井上さんの活動は一般の人にはほとんど知られていません。がんを患った子どもたちの心を開き、生き抜いていく力になっているミルフィーユのお話を聞き、この活動を多くの人に知ってもらいたいと強く感じました。

(幸町 大西)

民主党・小西洋之さんに聞く ～9月4日(水)～

2010年夏の参院選で小西さんを推薦しました。あれから3年が経ち、国会でどのような活動をされていたのかを聞きました。現在は、「いじめ法案」に取り組んでいますが、医療・福祉に関することでは、多くの法案に関わって積極的な活動をされていました。元官僚のため、ご自身が官僚時代に関わっていた法案に、今度は国会議員として関わっていて、どんなアプローチをしたら、より良い提案できるのかがわかっている強みを感じました。40分ノンストップ超早口というあっという間の時間でしたが、誠実な思いと行動力が伝わりました。(幸町 関根)



「ぼれぼれ」の報告 ～10月18日(金)～

「ぼれぼれ」は、産後ママのための誕生学とベビーマッサージでした。

- お母さんのおなかの中での赤ちゃんのスタートは針の先ほどの大きさ
- 赤ちゃんは、おなかの中で指しゃぶりをし、おっぱいを飲む練習をしている。
- 陣痛は、肺機能の準備が整うと産まれていいよという赤ちゃんからの合図。
- へその緒の長さは、産まれてすぐ赤ちゃんを抱っこできる長さ。

など、誕生学アドバイザーの渡辺さんのお話は、赤ちゃんが愛おしくなり、これからの子育てが楽しくなるものでした。



ベビーマッサージは、親子がリラックスできる時間帯に1日10～15分位行なうのが良いそうです。赤ちゃんとお肌とお肌をふれあう時間をお父さんにも味わわせてあげてとのお話もありました。

(稲毛海岸 田中)

ネットふれあい市

11月23日で最終回になります。

2007年5月から6年半、毎月第4土曜日、真砂中央ショッピングセンターで雨にも台風にも負けず開いてきました。本、食器、服などのフリーマーケット、手づくり小物、アジアの雑貨などが並ぶ中で、何といても人気は取れたて有機野菜でした。

マンション建設計画のため、残念ですが11月23日で最終回になります。これまで、買い物に来て下さった方、フリマのお店をだして下さった方、大勢の方々の協力を頂きました。本当にありがとうございました。今後も場所をかえて続けることを模索中です。

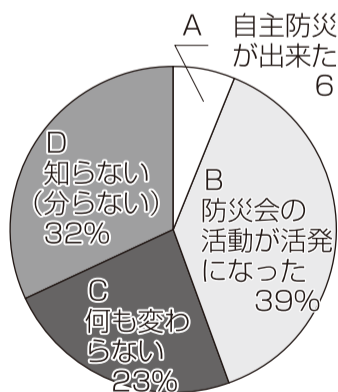
(真砂 田平)



防災アンケート

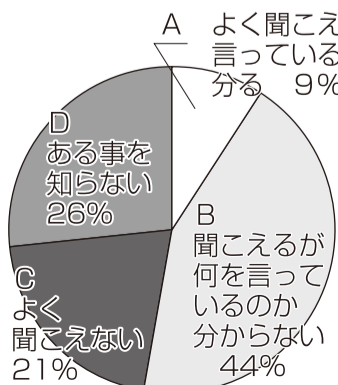
みはまネットでは今年度の活動に防災をテーマにしてみました。街づくり通信77号で防災についてのアンケートを実施し、51通の回答がありました。協力していただきありがとうございました。

1 震災後、あなたのお住まいの地域や自治会などで防災に対して変わったことはありましたか。



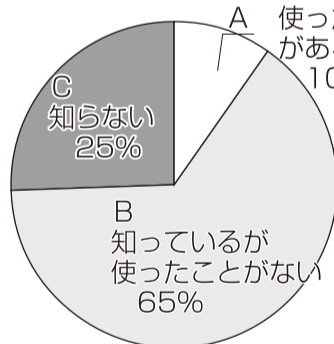
自主防災会が出来た、活動が活発になったところ、何も変わらない・知らないが、半々になっていて、自治会ごとにと取組みに差ができています。

2 防災行政無線について伺います



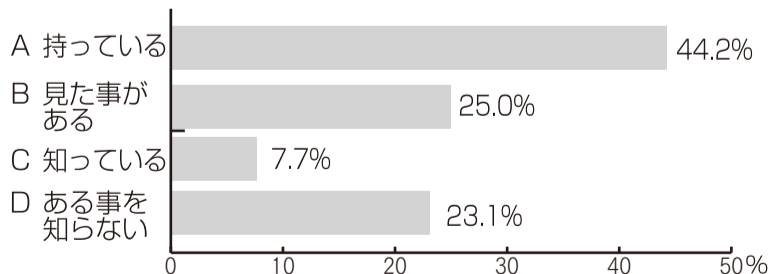
防災行政無線はよく聞こえる人は1割程度で、ほとんどの人はよく聞こえない状況のようです。今後は別の方法で伝えていくのか、今の方法で聞こえる様にするのが検討課題です。

3 伝言ダイヤル(171)をご存知ですか



伝言ダイヤルは9割の人が使ったことがないようです。日頃の訓練の一つに取り上げるのはどうでしょうか。

4 津波ハザードマップを市で作成配布しましたが



<出された意見>

- ・近くの公園が安全かと思ったがそうではないと思った。
- ・小学校が避難場所になっているが、そこが本当に安全なのか不安(津波に対して)
- ・現在の住まいは、管理組合や自治会がないのでコミュニティを大事にする機会をもらいたい。
- ・防災訓練の時、災害弱者のお年寄りや障がい者はほとんど出てこない。具体的な避難の仕方を自治会全体で考えていく必要があると思う。
- ・家庭で出来ることとして、月に1度防災の日を設定して、電気・ガス・水道を使わないでみようと思います。

インフォ
メーション

総
会

市民ネットワーク
千葉県

2月2日(日)午後
ホテルグリーンタワー幕張

市民ネットワーク
ちば

2月15日(土)午後
文化センターセミナー室